保育士修学資金貸付申請書

※ 借 受 人 番 号 及 び 貸 付 開 始 年 月							
※借受人番号				※開始年月	令和	年	月
	名 称						
養成施設	学部学科名						
	入学年月		年	修業年限		年	
	学 年			学籍番号			
フリガナ	1				1		
氏 名							
生年月日	昭和	• 平成	年	月	日生 (歳)	
	₹						
住 所							
電話番号	自宅			携帯			
	<u>!</u>	学	歴	1	最 終		
		年	月		年(2)	月退	社
本人の履歴				高校卒業	(会社名)		
		年	月				
				卒業			
	名称						
他の奨学金等	借入状況	借入中	• 1	申請中 (ど	うらかを選択し	〇で囲むこ	(ځ)
の借入状況	借入合計額(予	·定)			円		
	1						
	①修学資金	令和 (月額	年 4 月	引から 令和 円)	年3月まで か月分 計		円
②入学準備金 円 (入学年度のみ貸付)					_		

	①修学資金	令和 年4月から 令和 年3月まで (月額 円) か月分 計	· 円
	②入学準備金	円 (入学年度のみ貸付)	
借用希望	③就職準備金	円 (卒業年度のみ貸付)	
期間・金額	④生活費加算	令和年4月から令和年3月まで等級区分級地の(月額円)か月分	円
	合 計 (①+②+③+④)	円	
卒業後の	第一希望		
希望就職先	第二希望		

申請の理由								
		家族の	現住所	₹				
		氏	名	続柄	年齢	職業・学校	同居・別居の別	収入の 有無
家族の状況	1						同居・別居	
	2						同居・別居	
※生計を一に する家族	3						同居・別居	
, 5, 3, 3,	4						同居・別居	
	5						同居・別居	
	6						同居・別居	
	7						同居・別居	

(添付書類)

- 1 住民票(世帯全員)
- 2 世帯の所得等に関する書類(生計を一にする家族の全員(収入のない者を除く。) の所得課税証明書)
- 3 中高年離職者は離職してから2年以内である証明(雇用被保険者離職証明書又は 離職先の会社等による離職証明書)

備考

- 1 ※印の欄には、記入しないでください。
- 2 卒業後の希望就職先欄には、施設の種別等を記入してください。
- 3 入学準備金、就職準備金、生活費加算は貸付を希望する場合に記入してください。
- 4 要綱第6第2項に規定するやむを得ない事情がある場合は、別に定める意見書を添付してください。

令和 年 月 日

岐阜県社会福祉協議会会長 様

上記記載事項に間違いありません。 岐阜県保育士修学資金の貸付を受けたく、関係書類を添えて申請します。

申込者氏名	E]
		-

保育士修学資金 保 証 書(新規・変更)

どちらかを選択し〇で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人

岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人が修学資金の貸付けを受けました上は、その連帯保証人となり、社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定に従い、修学資金の返還の債務を 履行することを承諾します。

		T
	住 所	
	-111.5	
	フリカ゛ナ	
連帯保証人 (法定代理人)	氏 名	印
		自宅
	電話番号	携帯
		15 市
	借受人との関係	
	養成施設名	学校法人
		=

借受人	養成施設名	学校法人
	住 所	〒
	フリカ゛ナ	
	氏 名	

変更理由(保証人変更の場合のみ記入)

(添付書類)

連帯保証人の印鑑証明

住民票

世帯の所得等に関する各種証明書

- 備考 1 修学資金の貸付けを受けようとする者が未成年者であるときは、連帯保証人は法定 代理人とすること。
 - 2 連帯保証人は、原則として岐阜県内に住所を有し、かつ、一定の資力のある者とすること。
 - 3 連帯保証人の変更は、連帯保証人が死亡したとき、破産手続き開始があったとき、あるいは連帯保証人として適当でない理由が生じたときに提出するものである。

記入上の注意(記入例)

第1号様式 (規程第2条関係)

保育士修学資金貸付申請書

	※借受人番号及び貸付開始年月						
	※借受人番号			※開始年月	令和	年	月
		名 称					
	養成施設	学部学科名					
	食双旭议	入学年月	 年	修業年限		年	
		学 年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	学籍番号		<u>·</u>	
	フリガナ						
	氏 名						
	生年月日		平成 年	月	日生 (歳)	
	住 所	₸		省略せずに住民頭 (進学のため転別 場合は、月		異動していな	l I
	電話番号	自宅		携帯			
			声 歴 ************************************		最 終 年	職 歴月 退	<u></u> 社
	本人の履歴		00(高校名)		(会社名)		
も申記	教育の修学支援新 請中または、採用 合は必ず記入して	決定されてい	日本学生支援機構	卒業			
	他の奨学金等	 借入状況	借入中・		ちらかを選択		- <u>ل</u> ا ح
	の借入状況	借入合計額(円 円	【修業年限が3	年の場合	十1,188,000 円
	,,,,		. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1 4	修業年限が4	年の場合	十1,200,000 円
		① 修学資金	令和 2 年4月 (月額 50,000		4 年3月まで 月分 計 1,	·	
		②入学準備金	200,000	円 (入学	年度のみ貸付	希望者は記え	入する
	借用希望	③就職準備金	200,000		年度のみ貸付	入学準備金 とも 200,000	・就職準備金) 円以内
	期間・金額	④生活費加算	令和 年4月7		年3月まか月分 計	Ĉ	円 円
		合 (①+②+③+④)	1,600,000	円 世帯)	護受給世帯・そ 等は生活費加算 れる場合は、¶	を加えること	だができます。
	卒業後の	第一希望	00市職員(保)	有硪)			$\overline{}$
	希望就職先	第二希望	00保育園				

(※裏面あり)

申請の理由を記入 本貸付が必要な理由や保育士資格取得への 意欲等記入してください。 申請の理由 住民票に記載されている住所を Ŧ 正確に記入してください。 家族の現住所 収入の 氏 名 続柄 年齢 職業・学校 同居・別居の別 有無 同居・別居 家族の状況 2 同居・別居 ※生計を一に 3 同居・別居 する家族 同居・別居 申請者本人を除く家族について記入してください。 【「生計を一にする家族の全員」とは】 同居・別居 「扶養者」と「その扶養者が扶養している家族(祖父母、兄弟等を含 同居・別居 なお、申請者が親と同居していても、申請者に収入等があって、親の 同居・別居 扶養に入っていない場合は、親と生計を一にすることにはならない。 また、親と別居していても、親の扶養に入っていて、経済的に援助を

- 2 世帯の所得等に関する書類(生計を一にする家族の全員(収入のない者を除く。) の所得課税証明書)
- 3 中高年離職者は離職してから2年以内である証明(雇用被保険者離職証明書又は 離職先の会社等による離職証明書)

備考

1 ※印の欄には、記入しないでください。

受けている場合は、親と生計を一にすることになる。

- 2 卒業後の希望就職先欄には、施設の種別等を記入してください。
- 3 入学準備金、就職準備金、生活費加算は貸付を希望する場合に記入してください。
- 4 要綱第6第2項に規定するやむを得ない事情がある場合は、別に定める意見書を添付してください。

令和 2 年 4月28日

記入日

岐阜県社会福祉協議会会長 様

上記記載事項に間違いありません。 岐阜県保育士修学資金の貸付を受けたく、関係書類を添えて申請します。

申认者氏名	(EI)
# 17 4 17.4	(14)

記入上の注意(記入例)

保育士修学資金 保 書(新規)変更) 証 どちらかを選択し〇で囲むこと

令和 年 月 日

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 会長 様

借受人が修学資金の貸付けを受けました上は、その連帯保証人となり、社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会保育士修学資金貸付規程等の規定に従い、修学資金の返還の債務を 履行することを承諾します。

	R証人欄は連帯保証 『記入してください。	<i>I</i>	所	₹	
	連帯保証人 (法定代理人)	7リカ	`t 名		印鑑登録証明書と 同じ印鑑を押して アキン
		電話	番号	自宅 携帯	下さい。
		借受人と	の関係		
				T	
	 、欄は借受人(申請者 ぶ記入してください。	養成施	i設名	学校法人	
	借受人	住	所	〒	
		フリカ	<u>`</u> †		
		氏	名		
	変更理由(保証	E人変更の	場合のみ	↓記入)	
	添付書類) 連帯保証人の印象	監証明			

- 任民票
- 世帯の所得等に関する各種証明書
 - 修学資金の貸付けを受けようとする者が未成年者であるときは、連帯保証人は法定 備考 代理人とすること。
 - 連帯保証人は、原則として岐阜県内に住所を有し、かつ、一定の資力のある者とす
 - 連帯保証人の変更は、連帯保証人が死亡したとき、破産手続き開始があったとき、 あるいは連帯保証人として適当でない理由が生じたときに提出するものである。